

令和6年度原子力防災緊急時避難円滑化事業に係る課題等調査・分析業務
委託事業者選定評価基準

評価項目		配点	審査基準
業務遂行能力	業務の実施体制	10	・委託業務の進行管理や、委託者との協議、議事整理等を迅速かつ確実にできる体制・組織がとられているか。 ・責任者及び担当技術者の経験や能力が担保されているか。
	業務実績	10	・過去3年間(令和3～5年度)に履行した同種又は類似の業務実績から、本業務実施の信頼性が見込めるか。
企画提案内容	業務実施方針	10	・提案内容は、仕様書の内容を適切に理解したものとなっているか。
	業務実施フロー及びスケジュール	10	・委託期間内に本業務を履行できる合理的な業務実施フロー及び業務スケジュールとなっているか。
	業務実施内容	30	・業務の実施にあたって、重要となる視点やポイントが適切に整理されているか。
			・避難に係る時間のシミュレーション等に必要データ収集の考え方、手法及び想定が適切か。
独自提案	10	・提案者が持つ技術・ノウハウ等を生かした独自提案が盛り込まれ、その内容が適切かつ現実的か。	
事業結果の取りまとめ	10	・独自提案を含む業務の結果の取りまとめがイメージでき、本業務の目的に資することが期待できるか。	
経費	業務委託料の見積額	10	・最も安価な額を提示した提案者に対して10点を付与。それ以下は、(最も安価な提案額/当該提案額)×10点とする(小数点以下切り捨て)。
合計		100	